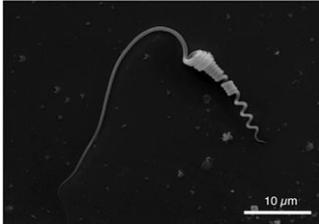


研究機関名	山形大学			
プログラム名	動物の受精と環境：受精のしくみを比べてみよう			
先生(代表者)	渡邊明彦(わたなべあきひこ)・山形大学・教授			
自己紹介	両生類を使って受精のメカニズムとその環境適応を研究しています。普段は研究室で実験をしていますが、野外に出て実験動物を集めるのも楽しみです。春には樹上に産みつけられたモリアオガエルの卵塊の下にイモリが集まってきます。オスイモリは尾を盛んに振ってメスを誘いますが、メスは知らんぷりしてばかりです。			
開催日・募集対象	令和3年8月10日(火)	受講対象者	高校生	募集人数 8名
集合場所・時間	山形大学理学部1号館前	(集合時間)	9:40	
開催会場	山形大学理学部 住所: 〒990-8560 山形市小白川町 1-4-12 アクセスマップ URL: https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/about/about/			
内 容				
<p>動物の受精は様々な環境下で起こり、精子や卵は種に固有の受精環境に適応しています。例えば、教科書では「丸い頭部と一本のべん毛をもつ細胞」と学習する精子は、写真のモリアオガエル精子のように、実は動物によって様々な「かたち」をしているのです。最近、両生類の受精メカニズムの研究から、精子のかたちは運動の仕方とともに、精子を取り巻く受精環境に適応して進化することが明らかになってきました。本プログラムでは、イモリの体内受精と、学校で学習するウニの体外受精を光学顕微鏡下で観察・比較し、精子が適応した『環境』がどのようなものか考えます。さらに、先体反応を取り上げて、精子のかたちとその変化の電子顕微鏡を用いた観察法を実地に体験します。観察を通して、皆さんが持っているイメージを超えた「変わる精子」の実像を捉え、変化の仕組みを考えます。</p>				
				
			精子の電子顕微鏡写真	
持ち物		特記事項		
筆記用具		申し込みは Web を通してお願いします。受付は先着順に行います。		

スケジュール

- 9:40～10:00 受付(集合場所: 山形大学理学部1号館前)
- 10:00～10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)
- 10:20～10:50 講義 「動物の受精のしくみ」
- 10:50～12:30 実験 「ウニとイモリの受精を比べてみよう」
- 12:30～13:30 昼食、休憩(大学食堂)
- 13:30～15:30 実験 「先体反応をみてみよう」
- 15:30～15:50 クッキータイム
- 15:50～16:20 講義 「異なる外部環境に適応した精子の進化」
- 16:20～16:50 ディスカッション
- 16:50～17:05 修了式(未来博士号の授与)
- 17:05 終了、解散

課題番号	20HT0018	分野	生物・自然	キーワード	受精、環境、進化
------	----------	----	-------	-------	----------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	山形大学小白川キャンパス事務部総務課・阿部あゆみ
住所	〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL番号	023-628-4882
FAX番号	023-628-4889
E-mail	kj-kenkyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
申込締切日	2021年7月23日（金）
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2016年度～ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	16K07459	陸生動物の体内受精に関わる精子運動の適応的進化の分子基盤
2012年度～ 2014年度	基盤研究(C)（一般）	24570246	体内受精の成立に関わる精子運動開始機構の適応的進化に関する研究



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030250913>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。